



オプション ONTAP Select

NetApp
February 03, 2026

目次

オプション	1
ONTAP Select導入の評価ライセンス	1
ライセンスの特徴	1
製品ライセンスへのアップグレード	1
本番環境向けに購入したONTAP Selectライセンス	2
一般的なライセンスの特徴	2
容量階層ライセンスモデル	2
容量プールのライセンスモデル	3
ONTAP Selectのプラットフォームライセンスについて学ぶ	3
プラットフォームライセンスが提供するもの	3
プラットフォームライセンスオファリングのハードウェアサポートを比較する	4

オプション

ONTAP Select導入の評価ライセンス

ONTAP Selectは、評価ライセンスまたは購入ライセンスを使用して導入できます。選択したライセンスは、ONTAP Selectクラスタ内の各ノード、つまりクラスタ全体に適用する必要があります。購入を決定する前にONTAP Selectを評価したい場合は、評価ライセンスを使用できます。評価ライセンスはONTAP Select Deploy管理ユーティリティに含まれており、評価導入の一環として各ONTAP Selectノードに自動的に適用されます。

ONTAP Select Deploy 管理ユーティリティをダウンロードするには、次のものが必要です。



- NetAppサポートサイトの登録アカウント。アカウントをお持ちでない場合は、["ユーザ登録"](#)。
- に ["エンドユーザーライセンス契約に同意する"](#)評価ライセンスを使用したONTAP Select導入の場合。

評価クラスターを展開およびサポートする際には、いくつかの考慮事項があります。

- クラスタは評価目的でのみ使用できます。評価ライセンスを持つクラスタを本番環境で使用しないでください。
- 各ホストを設定するときは、次のようにONTAP Select Deploy 管理ユーティリティを使用する必要があります。
 - シリアル番号を入力しないでください
 - 評価ライセンスを使用するように設定

ライセンスの特徴

ONTAP Select評価ライセンスには次の特性があります。

- ストレージ容量を備えた生産ライセンスは必要ありません
- ノードのシリアル番号は20桁で、ONTAP Select Deployによって自動的に生成されます。
(NetAppから直接取得するわけではありません)
- ライセンスによって提供される評価期間は最大90日間です。
- 各ノードに割り当てられる最大ストレージは、実稼働ライセンスと同じです。

製品ライセンスへのアップグレード

ONTAP Select評価クラスタをアップグレードして本番環境ライセンスを使用できます。ただし、以下の制限事項にご注意ください。

- ライセンスのアップグレードを実行するには、Deploy管理ユーティリティを使用する必要があります。
- 容量階層ライセンスは使用できますが、容量プールライセンスはサポートされていません。

- 各ノードには、クラスタのサイズに基づいて、実稼働ライセンスに必要な最小限のものをサポートするのに十分なストレージが割り当てられている必要があります。

見る"評価ライセンスを製品ライセンスに変換する"詳細についてはこちらをご覧ください。

関連情報

- "実稼働環境への導入に関するライセンスについて学ぶ"
- "ONTAP Selectクラスタの90日間評価インスタンスを導入する"

本番環境向けに購入したONTAP Selectライセンス

ONTAP Selectが組織に適していると判断したら、本番環境の導入に必要なライセンスを購入できます。導入ごとに、容量階層または容量プールのライセンスモデルとストレージ容量を選択する必要があります。

一般的なライセンスの特徴

Capacity Tiers と *Capacity Pools* のライセンスモデルは、いくつかの点で大きく異なります。ただし、これら2つのライセンスモデルには、次のような共通の特徴があります。

- ONTAP Select を本番環境に導入する場合は、必要に応じて 1 つ以上のライセンスを購入する必要があります。
- ライセンスのストレージ容量は 1 TB 単位で割り当てられます。
- ストレージ容量は生の容量を識別し、ONTAP Select仮想マシンで使用可能なデータ ディスクの合計許容サイズに対応します。
- すべてのプラットフォーム ライセンス オファリング (標準、プレミアム、プレミアム XL) がサポートされています。
- 必要なライセンスを取得する際には、必要に応じてNetAppアカウント チームまたはパートナーに問い合わせてサポートを受ける必要があります。
- ライセンス ファイルを Deploy 管理ユーティリティにアップロードする必要があります。これにより、ライセンス モデルに基づいてライセンスが適用されます。
- ライセンスをインストールして適用した後、NetAppアカウント チームまたはパートナーに連絡して更新されたライセンス入手することで、容量を追加できます。
- HA ペアの両方のノードは同じストレージとライセンス容量を持つ必要があります。
- 購入したライセンスを使用して最初に導入されたONTAP Selectノードは、評価ライセンスに変換できません。

容量階層ライセンスモデル

容量階層ライセンス モデルには、次のような固有の特徴がいくつかあります。

- ONTAP Selectノードごとにライセンスを購入する必要があります。
- 購入できる最小量は 1 TB です。
- 各 Capacity Tier ライセンスにはストレージ容量があり、特定のノードにロックされています。

- ・各ONTAP Selectノードに対して、NetAppによって9桁のライセンスシリアル番号が生成されます。
- ・ノードに割り当てられたストレージは永続的です（更新は不要です）。
- ・ノードのシリアル番号は9桁で、ライセンスのシリアル番号と同じです。
- ・ライセンスファイルは、クラスターの展開中、またはクラスターの作成後30日以内に適用できます。

容量プールのライセンスモデル

容量プールライセンスモデルに固有の特徴がいくつかあります。

- ・共有容量プールごとにライセンスを購入する必要があります。
- ・購入できる最小量は2TBです。
- ・各容量プールライセンスにはストレージ容量があり、特定のライセンスマネージャーインスタンスにロックされています。
- ・各容量プールに対して、NetAppによって9桁のライセンスシリアル番号が生成されます。
- ・容量プールに割り当てられたストレージは、購入に基づいて特定の期間のみ有効です（更新が必要です）。
- ・ノードシリアル番号は20桁で、容量プールライセンスシリアル番号に基づいてライセンスマネージャーによって生成されます。
- ・各ノードは、共有容量プールからローカルデータ集約用のストレージ容量を自動的にリースします。

容量プールライセンスモデルの詳細については、「容量プールライセンスモデル」を参照してください。

ONTAP Selectのプラットフォームライセンスについて学ぶ

ONTAP Selectの容量階層または容量プールのライセンスは、標準、プレミアム、またはプレミアムXLレベルで購入できます。これらのライセンスによって、ONTAP Selectを導入するホストの機能が決まります。

プラットフォームライセンスが提供するもの

特定のライセンスオファリングによって、次の2つの領域におけるハイパーバイザーホストの機能が決まります。

- ・インスタンスタイプ（CPU、メモリ）
- ・その他の機能

ライセンスは、StandardからPremium XLまで、機能の昇順で提供されています。通常、選択したライセンスオプションにより、そのレベルとそれより下位のすべてのレベルの機能が提供されます。例えば、Premiumレベルは、PremiumとStandardの両方の機能を利用できます。

次の表は、標準、プレミアム、プレミアムXLライセンスオファリングの機能を比較したものです。

ライセンスはサポートされています...	Standard	Premium	プレミアムXL
インスタンスタイプ	小型のみ	小または中	小、中、大

ライセンスはサポートされています...	Standard	Premium	プレミアムXL
ハードディスクドライブ (HDD) は ...	ハードウェアRAID構成	はい	はい
	vNAS構成	はい	はい
ソリッド ステート ドライブ (SSD) は ...	ハードウェアRAID構成	いいえ	はい
	ソフトウェアRAID構成	いいえ	はい
	vNAS構成	はい	はい
NVMe ドライブは ...	ハードウェアRAID構成	いいえ	いいえ
	ソフトウェアRAID構成	いいえ	いいえ
	vNAS構成	はい	はい
MetroCluster SDS	いいえ	はい	はい



カーネルベースの仮想マシン (KVM) は、大規模なインスタンス タイプをサポートしています。

プラットフォームライセンスオファリングのハードウェアサポートを比較する

標準、プレミアム、プレミアムXLライセンスは、幅広いハードウェアとソフトウェアをサポートしています。ハードウェアとソフトウェアのバージョンに関する最新情報については、["Interoperability Matrix Tool"](#)。

コアアイテム

コアアイテムタイプ	説明
ホストプロトコル	NFS、SMB/CIFS、iSCSI、NVMe over TCP
展開オプション	単一ノード 2ノードクラスタ (HAペア) 4、6、または8ノードクラスタ
サポートされる容量 (ノードあたり)	最大 400 TB の生データ (ESXi および KVM)

ハードウェア

ハードウェアタイプ	説明		
インスタンスサイズ	小規模	中	大規模
CPUファミリー	Intel Xeon E5-26xx v3 (Haswell) 以降	Intel Xeon E5-26xx v3 (Haswell) 以降	Intel Xeon E5-26xx v3 (Haswell) 以降
ONTAP Select CPU / メモリ	4 つの仮想 CPU (vCPU) / 16 GB の RAM	8 個の vCPU / 64 GB の RAM	16 個の vCPU / 128 GB の RAM
ホストCPU / メモリの最小要件 ¹	6コア / 24GB のRAM	10コア / 72GB のRAM	18コア / 136GB のRAM
ネットワーク (ノードあたり)	単一ノードクラスタの場合は最低2つの1GbEポート、2ノードクラスタ (HAペア) の場合は最低4つの1GbEポート、4、6、または8ノードクラスタの場合は最低2つの10GbEポート		

¹ ハイパーバイザーに 2 つのコアと 8 GB の RAM を想定しています。

ストレージ タイプ

次の表は、指定されたストレージに必要な最小限のライセンス タイプを示しています。

ストレージ タイプ	説明		
ライセンス タイプ	Standard	Premium	プレミアムXL
インスタンスサイズ	小規模	小型・中型	小、中、大
ハードウェア RAID コントローラを備えたローカル DAS	8~60台のドライブ	8~60台のドライブ	8~60台のドライブ
HDD (SAS、NL-SAS、SATA)	該当なし	4~60台のドライブ	4~60台のドライブ
SSD (SAS)	該当なし	4~60 ドライブ (SSDのみ)	4~60 ドライブ (SSDのみ)
ソフトウェア RAID を備えたローカル DAS	該当なし	該当する	4~14 ドライブ (NVMe のみ)
外部配列 ¹	外部アレイにホストされるデータストアは、FC、FCoE、iSCSI、NFS (KVMではNFSはサポートされていません) を介して接続されます。これらのデータストアは、高い可用性と耐障害性を提供します。		

¹ 外部アレイ プロトコルのサポートは、ネットワークストレージの接続を反映します。

ソフトウェア

ソフトウェアの種類	説明
ハイパーバイザーのサポート (VMware)	VMware vSphere 9.0 VMware vSphere 8.0GA およびアップデート 1 ~ 3 VMware vSphere 7.0GA およびアップデート 1 ~ 3C

ハイパーバイザーサポート (KVM)	Red Hat Enterprise Linux (RHEL) 64-bit (KVM) 10.1、10.0、9.7、9.6、9.5、9.4、9.3、9.2、9.1、9.0、8.8、8.7、および 8.6 Rocky Linux (KVM) 10.1、10.0、9.7、9.6、9.5、9.4、9.3、9.2、9.1、9.0、8.9、8.8、8.7、8.6 注: RHEL 10.1および10.0、Rocky Linux 10.1および10.0ホスト上のKVMハイパーバイザーには、ソフトウェアRAIDワークフローの制限があります。詳細については、以下のナレッジベースの記事をご覧ください:	管理ソフトウェア
--------------------	---	----------

関連情報

- ・"容量層と容量プールのライセンスの種類について学ぶ"

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を隨時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5225.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。